

令和5年度温室効果ガス排出量を可視化する研究開発用 WEB 画面構築委託業務
公募型プロポーザル審査基準

審査の項目		審査の視点	配点
(1) 企画提案内容	研究員への伴走支援	研究員への伴走支援方法について、研究員への指導方法、スキルアップ方法、資料作成やその人員体制、スケジュールなど、具体的かつ充実した支援体制を提案できているか。	60
	研究環境の仕様把握と Streamlit の利用環境の構築方法	研究環境の仕様を把握し、Streamlit の利用できる環境構築するための工程について、構築サイクルのあり方や進捗管理、本番および研究環境運用業者や研究員など開発関係者との情報共有の方法や工夫について具体的に記述されているか。	40
	研究開発用 WEB 画面作成への提案	Python とそのライブラリ Streamlit を使用した研究開発 WEB 画面作成方法について、実現可能で具体的か。 そのほかのライブラリ、フレームワークの提案がある場合、研究員が利用開発しやすいものであるか。	30
(2) 類似業務の実績	業務実績	類似業務の実績が優れているか。	15
(3) 実施体制、スケジュール、見積金額	実施体制	業務を円滑に進めるため、十分な実施体制となっているか。担当者や役割が明確化されているか。	30
	スケジュール	実施体制が有効に機能すると共に合理的なスケジュールが作成されているか。	20
	見積金額	業務に適切な経費が計上してあるか、見積もりは妥当であるか。	5